市立宇和島病院

開設年　●明治43年
開設者　●宇和島市長　岡原　文彰
院　長　●梶原　伸介
病床数　●435床（一般426床　感染４床　結核５床）
医師数　●97名（研修医含む）
研修医数　●33名（初期研修医12名、専攻医21名）
※うち当院外科プログラム所属専攻医２名
臨床研修指導医数　●31名
患者数　●外来 803名/日　入院 323名/日

標榜科

◆内科◆消化器内科◆胃腸内科◆肝臓内科◆循環器内科◆呼吸器内科◆血液内科◆糖尿病内科◆内分泌内科◆脳神経内科◆外科◆消化器外科◆心臓血管外科◆呼吸器外科◆肝臓・胆のう・膵臓外科◆乳腺外科◆肛門外科◆整形外科◆リウマチ外科◆脳神経外科◆脳・血管外科◆小児科◆産婦人科◆眼科◆耳鼻いんこう科◆頭頸部外科◆皮膚科◆形成外科◆泌尿器科◆歯科口腔外科◆麻酔科◆放射線科◆臨床検査科◆病理診断科◆リハビリテーション科

プログラムの目的と特徴

目　的

幅広いコモンディジーズ、プライマリ・ケアに対応し得る基本的な知識及び技術の修得に加え、当院の特徴である救急救命医療及び地域医療支援という急性期疾患の初期治療を確実に実行できる知識と技術を修得する。

特　徴

「専門領域に進んだ後も患者をトータルに診ることのできる医師を育てる」という研修の基本理念のもと、指導医も日々研鑽を積みながら研修医の指導を行っています。

基幹型定員も1年間に6名までとしており、1年次にはできるだけ多くの症例を経験させるため、内科及び内科救急の研修で、上級医・指導医のバックアップを受けながら救急患者のファーストタッチを研修医が行うことで、多くの症例を学びます。また、2020年度から初期臨床研修医制度が改正されたことに伴い、外科、小児科、産婦人科といった必修科目以外にも麻酔科を必修とするなど、救急部門の研修も充実しています。

実践だけではなく、各種学会への積極的な参加や定期的な院内研修会や講義も行っており、「M&Mセミナー」、「英文抄読会」、「救命救急カンファレンス」、「心電図カンファレンス」、「レジデントノート勉強会」など、多くの研修会を設けているため、研修医にとっては、各科の指導医や上級医と質疑応答を重ねることで、短期間での知識向上に繋がっています。

当院がカバーする医療圏は
広域にわたっているため、
初期研修医が対応する症例数は
多彩かつ豊富です。

〒798−8510
愛媛県宇和島市御殿町1番1号
TEL 0895−25−1111　FAX 0895−25−5334
https://www.uwajima-mh.jp/

院長からのメッセージ

病院長（臨床研修管理委員長）
梶原　伸介
徳島大学　外科

内科系、外科系、ICUの3列で、医師全員の協力の下、24時間365日体制、かつ1次救急から3次救急まですべてに対応しているため、多彩な疾患を経験できます。また、当院の長い歴史と医療に対する姿勢が地域住民に受け入れられていることから、研修医も一人の医師として受け入れてもらっています。

当院で初期研修を終えた先生の多くが全国各地の病院で活躍しています。まず、当院を見学してみませんか。

令和3年度　新研修医（7名）

研修スケジュール

1年次	1−4週	5−8週	9−12週	13−16週	17−20週	21−24週	25−28週	29−32週	33−36週	37−40週	41−44週	45−48週	49−52週
	内科								外科	小児科	産婦人科	精神科	麻酔科
	当院								当院	当院	当院	外部医療機関	当院
2年次	1−4週	5−8週	9−12週	13−16週	17−20週	21−24週	25−28週	29−32週	33−36週	37−40週	41−44週	45−48週	49−52週
	選択科						地域医療		選択科				
	当院又は外部医療機関						外部医療機関		当院又は外部医療機関				

必修分野

内　科	24~32週	精神科	4週
外　科	4週以上	救急部門	12週以上
小児科	4週以上	地域医療	5週以上*3
産婦人科	4週以上	麻酔科	4週以上

その他の分野及び選択研修など

【市立宇和島病院】
整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、眼科、泌尿器科、放射線科、耳鼻いんこう科、臨床検査科、病理診断科

【外部医療機関（愛媛大学医学部附属病院）】
内科、救急科、外科、脳神経外科、整形外科、泌尿器科、麻酔科、小児科、産婦人科、精神科、皮膚科、眼科、形成外科、耳鼻咽喉科、放射線科、病理診断科、リハビリテーション科、総合診療科、臨床検査科

研修責任者からのメッセージ

医監兼循環器内科主任科長兼臨床研修管理部長
（臨床研修プログラム委員長）
大木元　明義
愛媛大学　循環器内科

当院は、南予救命救急センターを併設する南予の基幹病院で、24時間・365日体制で高度専門医療に対応し、初期研修でほとんどの症例に携わることができます。

2020年度から開始された新研修プログラムでは、必修の各診療科で専門領域特有の疾患をそれぞれ経験し、救急疾患は当番制の日勤救急及びシフト制の夜間救急で一次から三次救急まで相当数の経験ができます。

指導体制も国内外の主要研究機関・病院に留学経験のある指導医が多く、国際的感覚・視野をもった医師の育成にも力を入れており、また、患者さんを全身的に診ることができる医師を育てたいと考えています。

皆さん、当院で新しい令和の時代とともに研修をはじめてみませんか。

令和3年度　1・2年次研修医（全12名）

- *1　上表プログラムは、研修期間を示したものであり、研修時期と異なる場合がある。
- *2　研修は、原則4週を1ブロックとし、研修単位は1ブロック以上で行う。
- *3　地域医療研修は、当院基幹型研修医が2年次に行う。
- *4　当院基幹型研修医は、2年次に外部医療機関（愛媛大学医学部附属病院）にて選択科を研修可。（上限12週）
- *5　一般外来研修は、内科･外科･小児科等で実施。

募集要項

予定定員	6名（予定）
応募締切	1回目　令和３年７月28日（水） 2回目　令和３年８月11日（水） ※日程変更の場合あり。詳細はホームページを参照。
選考試験	1回目　令和３年８月７日（土） 2回目　令和３年８月21日（土） 小論文、面接により選考　※マッチングシステムに参加 ※日程等変更の場合あり。詳細はホームページを参照。
応募書類	採用申込書、履歴書、卒業（見込）証明書、 成績証明書、健康診断書
研修手当	【基本給】１年次 35万円/月、　２年次 40万円/月 【賞　与】年2回支給 1年次 20万円/年、2年次 40万円/年
宿　舎	宿舎なし。ただし、月額上限４万円の借上げ住宅補助あり。
学会等	22万円の旅費等の支給あり。 ACLS・ICLS等の講習会の旅費等は別途支給。
その他	時間外勤務手当、当直手当等支給あり 年休 12日／年（次年度繰越あり） 夏季休暇３日

連絡先

担当者●総務管理課　臨床研修係　課長補佐兼係長　下田　幸一
〒798−8510
愛媛県宇和島市御殿町1番1号
TEL 0895−25−1111
FAX 0895−25−5334
MAIL uwajima-hp@city.uwajima.lg.jp

【ＪＲ】
JR宇和島駅から徒歩で
約20分

【バス】
JR宇和島駅から市内バスで
約８分

【車】
JR宇和島駅からタクシーで
約５分

南予地域